

議案第8号

平成25年度八街市下水道事業特別会計補正予算（第1号）

議案第 8 号

平成 2 5 年度八街市下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）

平成 2 5 年度八街市の下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第 1 条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ 2,575千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 1,883,320千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」による。

（地方債の補正）

第 2 条 地方債の変更は、「第 2 表 地方債補正」による。

平成 2 5 年 9 月 2 日提出

八 街 市 長 北 村 新 司

第1表 歳入歳出予算補正
歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
3 国庫支出金		523,085	△53,985	469,100
	1 国庫補助金	523,085	△53,985	469,100
4 繰入金		215,157	△2,690	212,467
	1 一般会計繰入金	215,157	△2,690	212,467
7 市債		735,700	54,100	789,800
	1 市債	735,700	54,100	789,800
歳入	合計	1,885,895	△2,575	1,883,320

歳 出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
1 下水道事業費		1,476,079	△2,575	1,473,504
	1 総務管理費	158,409	△965	157,444
	2 下水道建設費	1,317,670	△1,610	1,316,060
2 公債費		408,816	0	408,816
	1 公債費	408,816	0	408,816
歳 出	合 計	1,885,895	△2,575	1,883,320

第2表 地方債補正

1 変更

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法
公共下水道事業	千円 552,800	普通貸借又は証券発行	5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。	千円 606,900	補正前に同じ	補正前に同じ	補正前に同じ

平成 2 5 年 度

八街市下水道事業特別会計補正予算(第1号)に関する説明書

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括
歳入

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計	構成比(%)
3 国庫支出金	523,085	△53,985	469,100	24.9
4 繰入金	215,157	△2,690	212,467	11.3
7 市債	735,700	54,100	789,800	41.9
歳入合計	1,885,895	△2,575	1,883,320	100.0

歳 出

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源	構成比 (%)
				特定財源			その他		
				国県支出金	地方債				
1 下水道事業費	1,476,079	△2,575	1,473,504	△53,985	54,100	△965	△1,725	78.2	
2 公債費	408,816	0	408,816	0	0	965	△965	21.7	
歳出合計	1,885,895	△2,575	1,883,320	△53,985	54,100	0	△2,690	100.0	

2 歳 入

(款) 3 国庫支出金

(項) 1 国庫補助金

(単位：千円)

目	補正前の額	補 正 額	計	節		説 明
				区 分	金 額	
1下水道事業費国 庫補助金	523,085	△53,985	469,100	1公共下水道事業 費国庫補助金	△53,985	・ 社会資本整備総合交付金 △53,985
計	523,085	△53,985	469,100			

(款) 4 繰 入 金

(項) 1 一般会計繰入金

1一般会計繰入金	215,157	△2,690	212,467	1一般会計繰入金	△2,690	・ 一般会計繰入金 △2,690
計	215,157	△2,690	212,467			

(款) 7 市 債

(項) 1 市 債

1下水道事業債	735,700	54,100	789,800	1下水道事業債	54,100	・ 公共下水道事業債補助事業 △53,000 ・ 公共下水道事業債単独事業 107,100
計	735,700	54,100	789,800			

3 歳 出

(款) 1 下水道事業費

(項) 1 総務管理費

(単位：千円)

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			一般財源	節		説明
				特定財源				区 分	金額	
				国 支 出	県 金	地方債				
1一般管理費	35,043	△965	34,078			△965		2 給料	△739	◎ 一般職人件費 △965
								3 職員手当等	△14	02 給料 △739
								4 共済費	△211	・ 一般職給料 △739
								19 負担金補助及び交付金	△1	03 職員手当等 △14
										・ 一般職職員手当 △14
										04 共済費 △211
										・ 共済組合負担金 △211
										19 負担金補助及び交付金 △1
										・ 市町村互助会負担金 △1
計	158,409	△965	157,444			△965				

(款) 1 下水道事業費

(項) 2 下水道建設費

1建設総務費	73,548	△1,610	71,938	△1,000	100	1,140	△1,850	2 給料	△942	◎ 一般職人件費 △1,610
								3 職員手当等	△378	02 給料 △942
								4 共済費	△290	・ 一般職給料 △942
										03 職員手当等 △378
										・ 一般職職員手当 △378
										04 共済費 △290
										・ 共済組合負担金 △290
2下水道汚水建設費	35,840	0	35,840	△2,460	3,600	△1,140		13 委託料	14,760	◎ 公共下水道汚水整備事業費 0
								15 工事請負費	△14,760	13 委託料 14,760
										・ 土質調査業務 △1,200
										・ 実施設計業務 15,960

(款) 1 下水道事業費

(項) 2 下水道建設費

(単位：千円)

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				節		説明
				特定財源			一般財源	区分	金額	
				国 支出	県 金	地方債				
										15 工事請負費 △14,760 ・ 下水道整備工事 △14,760
3下水道雨水 建設費	1,203,348	0	1,203,348	△50,525	50,400		125			
計	1,317,670	△1,610	1,316,060	△53,985	54,100		△1,725			

(款) 2 公債費

(項) 1 公債費

1元 金	318,256	0	318,256			965	△965			
計	408,816	0	408,816			965	△965			

補正予算給与費明細書

1 一般職

(1) 総括

区分	職員数 (人)	給与費				共済費 (千円)	合計 (千円)	備考
		報酬 (千円)	給料 (千円)	職員手当 (千円)	計 (千円)			
補正後	() 11		42,519	21,623	64,142	11,917	76,059	
補正前	() 11		44,200	21,955	66,155	12,418	78,573	
比較	() 0		△ 1,681	△ 332	△ 2,013	△ 501	△ 2,514	

職員手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	通勤手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	管理職手当 (千円)	住居手当 (千円)	地域手当 (千円)
	補正後	1,224	808	1,040	549	324	1,381
	補正前	1,446	867	1,040	549	324	1,387
	比較	△ 222	△ 59	0	0	0	△ 6
職員手当の内訳	区分	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)				
	補正後	10,820	5,477				
	補正前	10,866	5,476				
	比較	△ 46	1				

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)		説 明	備 考
給 料	△ 1,681	給 与 改 定 に 伴 う 増 減 分			
		昇 給 に 伴 う 増 加 分			
		そ の 他 の 増 減 分	△ 1,681	給与減額支給措置及び職員の異動等	
職員手当	△ 332	制 度 改 正 に 伴 う 増 減 分			
		そ の 他 の 増 減 分	△ 332	職員の異動等	

地方債の前々年度末及び前年度末における現在高並びに当該年度末における現在高の見込みに関する調書

(単位：千円)

区 分	前々年度末現在高	前年度末現在高	当該年度中増減見込額		当該年度末現在高見込額
			当該年度中起債見込額	当該年度中元金償還見込額	
1 普通債	3,550,001	3,474,000	883,300	227,021	4,130,279
(1) 公共下水道事業	2,560,788	2,363,002	700,400	164,727	2,898,675
2 その他	501,316	513,367		91,235	422,132
合 計	4,051,317	3,987,368	883,300	318,257	4,552,412

注 (1) 「1 普通債 (1) 公共下水道事業」の当該年度中起債見込額は、前年度繰越事業費繰越財源93,500千円を含む。

(2) 表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない箇所がある。